



2018年12月13日

各 位

会社名 株式会社プロスペクト
代表者名 代表取締役社長 カーティス・フリーズ
(コード番号 3528 東証第2部)
問合せ先 代表取締役常務 田端 正人
(TEL 03-3470-8411)

(訂正) 「2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2018年8月10日に開示いたしました「2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正の内容と理由

訂正の内容と理由につきましては、別途、本日(2018年12月13日)付「過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び過年度決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所は_____線を付して表示しております。なお、訂正箇所が多数に及ぶことから訂正事項については、訂正後のみ全文を記載しております。

以上



2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年8月10日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 プロスペクト
 コード番号 3528 URL <http://www.prospectjapan.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) カーティス・フリーズ
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役常務 (氏名) 田端 正人 TEL 03-3470-8411
 四半期報告書提出予定日 2018年8月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	<u>1,843</u>	<u>11.8</u>	<u>△749</u>	—	<u>△557</u>	—	<u>△599</u>	—
2018年3月期第1四半期	1,648	△12.4	△303	—	△120	—	△249	—

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 △1,542百万円 (—%) 2018年3月期第1四半期 △273百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	<u>△1.36</u>	—
2018年3月期第1四半期	<u>△1.47</u>	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第1四半期	<u>36,842</u>	<u>22,599</u>	<u>63.2</u>	<u>52.37</u>
2018年3月期	<u>40,541</u>	<u>25,218</u>	<u>64.0</u>	<u>59.89</u>

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 23,266百万円 2018年3月期 25,944百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	—	—	4.00	4.00
2019年3月期	—	—	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

当社グループは、事業多角化戦略としてM&Aを積極採用しており、また重要なセグメントの一つとしてアセットマネジメント事業を展開しております。これらについては、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける傾向にあることから、通常の業績を適正に予想し開示することが極めて困難であります。このような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与える恐れがあることから、四半期毎に実施する決算業績および事業の概況のタイムリーな開示に努め、連結業績予想については開示しない方針です。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期 1 Q	447,090,984株	2018年3月期	435,992,628株
② 期末自己株式数	2019年3月期 1 Q	2,780,009株	2018年3月期	2,779,484株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期 1 Q	440,648,928株	2018年3月期 1 Q	169,783,380株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（日付の表示方法の変更）

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善を背景に、全体としては緩やかな回復基調で推移しましたが、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動による影響等により引き続き先行き不透明な状態が続いております。

首都圏分譲マンション市場におきましては、低物件価額の高止まりにより、総販売戸数は当面弱含みで推移すると推測されます。

このような事業環境のもと、当社グループの2019年3月期第1四半期連結累計期間における売上高は18億43百万円（前年同四半期は16億48百万円）、営業損失は7億49百万円（前年同四半期は3億3百万円）、経常損失は5億57百万円（前年同四半期は1億20百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は5億99百万円（前年同四半期は2億49百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①不動産販売事業 マンション分譲

主に首都圏において自社開発マンション「グローバルマンション」の建設分譲を行っております。

当第1四半期連結累計期間においては、26戸、10億66百万円の新規契約（前年同四半期は30戸、11億62百万円）を行うとともに、21戸を引渡し、売上高は8億64百万円、セグメント利益は10百万円を計上しております（前年同四半期は8戸、2億59百万円の売上高、61百万円のセグメント損失）。

②不動産販売事業 土地建物

宅地および戸建住宅の販売や建物の一棟販売等を行っております。

当第1四半期連結累計期間においては、契約実績および販売実績はありません（前年同四半期は契約実績、販売実績ともなし）。

③不動産販売事業 注文住宅

山形県を主な事業エリアとして、戸建住宅の建築請負やリフォーム工事等を行っております。

当第1四半期連結累計期間においては、17棟、5億21百万円の新規契約（前年同四半期は6棟、1億41百万円）を行うとともに、2棟を引渡し、売上高は1億47百万円、セグメント損失は47百万円を計上しております（前年同四半期は2棟、1億29百万円の売上高、49百万円のセグメント損失）。（リフォーム等を含む。）

④アセットマネジメント事業

日本株式の運用および調査業務、不動産投資助言代理業務および不動産投資を行っております。

当第1四半期連結累計期間においては、売上高は△3億55百万円、セグメント損失は4億36百万円を計上しております（前年同四半期は1億13百万円の売上高、59百万円のセグメント利益）。

⑤建設事業

推進工事およびプレストレスト・コンクリート（PC）工事等を行っております。

当第1四半期連結累計期間においては、売上高は10億30百万円、セグメント損失は23百万円を計上しております（前年同四半期は9億77百万円の売上高、7百万円のセグメント利益）。

⑥再生可能エネルギー事業

太陽光発電による電気の販売および発電所の開発、バイオマス発電関連事業等を行っております。

当第1四半期連結累計期間においては、売上高は1億69百万円、セグメント利益は42百万円を計上しております（前年同四半期は1億58百万円の売上高、72百万円のセグメント利益）。

⑦その他

不動産賃貸事業が主であり、当社が所有しているマンション等を賃貸しております。

当第1四半期連結累計期間においては、売上高は8百万円、セグメント利益は1百万円を計上しております（前年同四半期は10百万円の売上高、4百万円のセグメント利益）。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ36億99百万円減少して368億42百万円となりました。これは、買掛債務の支払いや法人税等の納付、また剰余金の配当等により現金及び預金が減少したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ10億80百万円減少して142億42百万円となりました。これは、工事代金や諸経費の支払に伴う工事未払金等の買掛債務の減少、法人税等の納付に伴う未払法人税等の減少等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ26億18百万円減少して225億99百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上や配当の実施等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、各種経済政策が奏功することによる経済環境の改善が期待されておりますが、所得および雇用環境の改善には相応の時間を要することが予想され、なお予断を許さない状況であります。

このような状況の中、当社グループにおきましては、事業多角化戦略としてM&Aを積極採用しており、また重要なセグメントの一つとしてアセットマネジメント事業を展開しております。これらについては、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける傾向にあることから、通常の業績を適正に予想し開示することが極めて困難であります。このような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与える恐れがあることから、四半期毎に実施する決算業績および事業の概況のタイムリーな開示に努め、2019年3月期の売上および利益予想につきまして開示しない方針です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,681,319	6,155,476
受取手形及び売掛金	481,156	499,917
完成工事未収入金	1,008,222	588,429
未収投資顧問料	2,521	2,511
有価証券	10,563,962	11,171,874
販売用不動産	611,780	1,230,951
仕掛販売用不動産	2,580,616	1,634,130
開発用不動産	640,226	664,508
未成工事支出金	76,496	253,932
原材料及び貯蔵品	12,939	18,820
その他	1,044,265	1,819,082
貸倒引当金	△50,062	△92,778
流動資産合計	27,653,446	23,946,857
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	724,029	713,344
機械装置及び運搬具(純額)	3,608,734	3,584,079
工具、器具及び備品(純額)	37,638	36,534
土地	2,084,909	2,225,071
リース資産(純額)	3,640	3,445
建設仮勘定	1,216,367	1,237,384
有形固定資産合計	7,675,319	7,799,858
無形固定資産		
のれん	831,991	793,638
ソフトウェア	16,319	16,262
その他	33,595	33,509
無形固定資産合計	881,907	843,409
投資その他の資産		
投資有価証券	114,546	114,546
出資金	2,669,647	2,678,964
長期貸付金	946,376	984,602
繰延税金資産	401,348	364,611
その他	920,107	922,042
貸倒引当金	△720,848	△812,086
投資その他の資産合計	4,331,178	4,252,682
固定資産合計	12,888,404	12,895,950
資産合計	40,541,850	36,842,807

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,024,294	1,024,421
工事未払金	1,038,014	584,438
短期借入金	792,900	800,320
1年内償還予定の社債	43,800	43,800
1年内返済予定の長期借入金	1,791,784	2,248,738
未払法人税等	<u>830,801</u>	<u>626,659</u>
未成工事受入金	186,669	306,773
賞与引当金	237,986	52,950
役員賞与引当金	725,580	—
完成工事補償引当金	11,556	11,225
工事損失引当金	6,300	6,900
その他	624,433	1,614,952
流動負債合計	<u>7,314,119</u>	<u>7,321,180</u>
固定負債		
社債	147,900	147,900
長期借入金	7,007,450	5,901,085
繰延税金負債	1,521	—
退職給付に係る負債	135,947	149,457
役員退職慰労引当金	153,232	159,311
完成工事補償引当金	201,995	201,995
支払補償損失引当金	11,500	11,500
資産除去債務	11,187	11,189
その他	338,314	339,303
固定負債合計	<u>8,009,048</u>	<u>6,921,742</u>
負債合計	<u>15,323,168</u>	<u>14,242,923</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,803,729	12,086,958
資本剰余金	<u>11,667,268</u>	<u>10,217,645</u>
利益剰余金	<u>2,537,608</u>	<u>1,938,193</u>
自己株式	<u>△140,389</u>	<u>△140,417</u>
株主資本合計	<u>25,868,217</u>	<u>24,102,379</u>
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	<u>75,878</u>	<u>△835,684</u>
その他の包括利益累計額合計	<u>75,878</u>	<u>△835,684</u>
新株予約権	<u>△935,059</u>	<u>△841,860</u>
非支配株主持分	209,646	175,049
純資産合計	<u>25,218,682</u>	<u>22,599,884</u>
負債純資産合計	<u>40,541,850</u>	<u>36,842,807</u>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	1,648,226	<u>1,843,511</u>
売上原価	1,303,765	1,924,866
売上総利益又は売上総損失(△)	344,461	<u>△81,354</u>
販売費及び一般管理費	647,858	668,065
営業損失(△)	△303,396	<u>△749,419</u>
営業外収益		
受取利息及び配当金	91,877	297,475
出資金運用益	184,683	50,182
有価証券評価益	2,787	—
受取事務手数料	400	700
販売費用戻り高	—	661
為替差益	—	76,468
その他	18,402	6,686
営業外収益合計	298,151	432,175
営業外費用		
支払利息	80,927	36,571
借入手数料	4,299	4,115
有価証券評価損	—	1,495
為替差損	1,166	—
匿名組合投資損失	9,630	50,491
その他	10,115	13,423
貸倒引当金繰入額	9,092	133,954
営業外費用合計	115,232	240,052
経常損失(△)	△120,477	<u>△557,296</u>
特別利益		
新株予約権戻入益	8,320	—
特別利益合計	8,320	—
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純損失(△)	△112,157	<u>△557,296</u>
匿名組合損益分配額	8,699	4,565
税金等調整前四半期純損失(△)	△120,857	<u>△561,862</u>
法人税、住民税及び事業税	69,268	26,651
法人税等調整額	<u>51,245</u>	35,215
法人税等合計	<u>120,513</u>	61,867
四半期純損失(△)	<u>△241,371</u>	<u>△623,730</u>
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	8,206	△24,315
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	<u>△249,577</u>	<u>△599,414</u>

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純損失(△)	<u>△241,371</u>	<u>△623,730</u>
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	<u>△32,027</u>	<u>△919,183</u>
その他の包括利益合計	<u>△32,027</u>	<u>△919,183</u>
四半期包括利益	<u>△273,399</u>	<u>△1,542,913</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>△277,055</u>	<u>△1,510,977</u>
非支配株主に係る四半期包括利益	3,656	△31,936

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

2019年3月期 第1四半期決算 補足説明資料

【決算概要】

売上高については、アセットマネジメント事業において保有株式の時価総額下落に伴う評価損等によりマイナスとなったものの、当第1四半期連結累計期間に竣工引渡のあったマンション分譲事業等のセグメントにおいて前期実績を上回り、グループ全体では前期比 11.8%の増収となる 18億43百万円を計上。

親会社株主に帰属する当期純利益については、注文住宅事業、アセットマネジメント事業および建設事業において営業損失となったことに加え、特定の報告セグメントに帰属しない全社費用 2億33百万円を販管費に計上したこと等により、海外のプロジェクトに係る受取利息や出資金運用益を営業外収益に計上したものの、前年同期を下回る 5億99百万円の損失を計上。

1. 連結業績の推移

	2015年3月期 第1四半期 連結累計期間	2016年3月期 第1四半期 連結累計期間	2017年3月期 第1四半期 連結累計期間	2018年3月期 第1四半期 連結累計期間	2019年3月期 第1四半期 連結累計期間	対前期 増減率 (%)	(参考) 2018年3月期 通期
売上高	2,818	2,453	1,880	1,648	1,843	11.8	11,688
営業利益	△ 147	△ 273	△ 220	△ 303	△ 749	-	△ 1,543
経常利益	△ 162	△ 272	△ 398	△ 120	△ 557	-	△ 1,098
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	△ 211	△ 298	△ 413	△ 249	△ 599	-	1,483
1株当たり四半期(当期)純利益	△ 1.91	△ 2.05	△ 2.44	△ 1.47	△ 1.36		4.46

(個別業績の推移)

	2018年3月期 第1四半期 累計期間	2019年3月期 第1四半期 累計期間	対前期 増減率 (%)	(参考) 2018年3月期 通期
売上高	306	901	194.1	5,103
営業利益	△ 229	△ 272	-	△ 1,123
経常利益	119	63	△ 46.8	△ 299
四半期(当期)純利益	40	43	6.6	△ 335
1株当たり四半期(当期)純利益	0.24	0.10		△ 1.01

2. 報告セグメント別業績の推移

(1) 売上高

	2015年3月期 第1四半期 連結累計期間	2016年3月期 第1四半期 連結累計期間	2017年3月期 第1四半期 連結累計期間	2018年3月期 第1四半期 連結累計期間	2019年3月期 第1四半期 連結累計期間	対前期 増減率 (%)	(参考) 2018年3月期 通期
不動産販売事業							
マンション分譲	479	519	179	259	864	233.8	4,926
土地建物	-	-	125	-	-	-	-
注文住宅	495	210	107	129	147	14.2	1,482
アセットマネジメント事業	118	114	19	113	△ 355	△ 414.1	158
建設事業	1,732	1,622	1,364	977	1,030	5.5	4,615
再生可能エネルギー事業	-	16	64	158	169	7.1	533
計	2,826	2,482	1,861	1,637	1,857	13.4	11,716
その他	8	15	19	10	8	△ 16.4	50
セグメント間取引消去	△ 16	△ 45	-	-	△ 22	-	△ 78
合計	2,818	2,453	1,880	1,648	1,843	11.8	11,688

(2) 営業利益

	2015年3月期 第1四半期 連結累計期間	2016年3月期 第1四半期 連結累計期間	2017年3月期 第1四半期 連結累計期間	2018年3月期 第1四半期 連結累計期間	2019年3月期 第1四半期 連結累計期間	対前期 増減率 (%)	(参考) 2018年3月期 通期
不動産販売事業							
マンション分譲	△ 58	△ 19	△ 67	△ 61	10	-	602
土地建物	-	-	12	-	-	-	-
注文住宅	37	△ 32	△ 54	△ 49	△ 47	-	12
アセットマネジメント事業	16	10	△ 35	59	△ 453	-	△ 162
建設事業	19	28	74	7	△ 29	-	242
再生可能エネルギー事業	-	△ 75	39	72	42	△ 41.7	155
計	15	△ 89	△ 31	28	△ 478	-	850
その他	0	10	12	4	1	△ 70.5	0
のれんの償却額	△ 47	△ 48	△ 49	△ 49	△ 38	-	△ 182
全社費用	△ 114	△ 144	△ 152	△ 286	△ 233	-	△ 2,212
合計	△ 147	△ 273	△ 220	△ 303	△ 749	-	△ 1,543